

事業所名

一般社団法人さきほ
放課後等デイサービス スタンプ中原

支援プログラム

作成日

令和7年

1月

31日

法人（事業所）理念	<障がい個性ととらえ、個々の目標に向けた支援を基本とし個々の可能性を見出し、将来に向けて本人とその家族が安心安全で自立していくことを目指す。個々が自立し、社会の中でも確固たる役割と居場所を見出せるようすべての社会資源を活用し、連携を継続して支援をする>								
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の方もスタッフの方も共に日々「何か」一つでも学び家に帰ろう、共に成長する。 ・「出来ない」「難しい」から諦めず、何度でも挑戦する気持ちを育む。 ・ひとりひとりの特性を理解し、長所を伸ばし、短所も長所になれるように考える・感覚を持つ。 								
営業時間	営業時間 支援時間	10 放課後	00 時	19 分から	00 15時	00 00分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態の維持・改善 ・生活のリズムや生活習慣の形成 ・ 基本的な生活スキルの獲得 <input type="checkbox"/> 来所時毎回の体温チェック・健康状態を確認する。 <input type="checkbox"/> 来所時の身支度を通して、自分の持ち物の管理等の習得を支援する。 <input type="checkbox"/> 排泄・着替えの動作について、適切な排泄の仕方や身だしなみの整え方等、意識を促し定着化を支援する。 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 姿勢と運動・動作の向上 ・感覚の特性への対応 <input type="checkbox"/> 興味のある活動を通して、能動的なアプローチを引き出し、日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や、上肢・下肢の運動、動作の改善及び習得を支援する。 <input type="checkbox"/> 扱いやすい道具の工夫により、動作スキルの向上を支援する。 <input type="checkbox"/> 感覚の偏りに対する環境や着席姿勢を保持しやすいよう、椅子や机の工夫を行う。 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 認知の発達と行動の習得 ・空間・時間、数等の概念形成の習得 ・対象や外部環境の適切な認知と行動の習得 ・行動障害への予防及び対応 <input type="checkbox"/> 活動の際には、見本の提示や手順書で説明を行うなど、一人一人の理解に合わせたコミュニケーション手段で、適切な振る舞いや行動を伝える。 <input type="checkbox"/> 物や自己・人との関わりの理解を促す。 <input type="checkbox"/> 利用者の方々にとって生活、行動しやすい空間・環境づくりを行う。 							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 言語の形成と活用 ・言語の受容及び表出 ・コミュニケーションの基礎的能力の向上 ・コミュニケーション手段の選択と活用 <input type="checkbox"/> 余暇の時間やプログラムの場面で、玩具や教材を活用して、コミュニケーションの取り方を支援する。 <input type="checkbox"/> 支度や机上課題を通して、完了報告や援助要請等、大人に伝える練習を行う。 <input type="checkbox"/> 遊びや活動を通して、自分の気持ちを表現し、適切なコミュニケーション習得を支援する。 							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 他者との関わり（人間関係）の形成 ・他者との信頼関係の構築 ・自己の行動調整能力・仲間づくりと集団への参加 ・遊びを通じた社会性の発達 <input type="checkbox"/> スケジュールを実物・絵・写真等でこどもの理解に合わせて視覚的に示し、見通しを持ちながら自発的に行動できるように支援する。 <input type="checkbox"/> グループ活動において、相手や順番を意識する等、集団活動へ適切に参加できるように支援する。 <input type="checkbox"/> 集団における正しい言動や振る舞いを確認し、気持ちや情動の調整ができるように支援する 							
家族支援	利用者方の特性について家庭と連携をとり理解を深め支援を行う。 学校と家庭と事業所で連携をとり安定した学校生活が送れるように支援する。				移行支援		進学や卒業後の生活介護や就労に向けてスムーズに移行出来るように家族の意向をもとに移行先への情報提供を行う。		
地域支援・地域連携	<input type="checkbox"/> 学校や児童発達支援事業所と連携し、支援内容を確認する。				職員の質の向上		ケース検討会議・虐待防止研修や事業所全体の研修を実施し、職員の資質向上、支援力の向上・共有を図る。		
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・季節に合った行事（七夕・ハロウィンパーティー・クリスマス会等）※各事業所のプログラムにて ・内部バザー ・バス旅行 								